

1 議 事 日 程

[平成29年太宰府市議会 予算特別委員会]

平成29年2月22日

午後 1 時 00 分

於 全員協議会室

- 日程第1 議案第32号 平成29年度太宰府市一般会計予算について
日程第2 議案第33号 平成29年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について
日程第3 議案第34号 平成29年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について
日程第4 議案第35号 平成29年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について
日程第5 議案第36号 平成29年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
日程第6 議案第37号 平成29年度太宰府市水道事業会計予算について
日程第7 議案第38号 平成29年度太宰府市下水道事業会計予算について

2 出席委員は次のとおりである（18名）

委員長	門 田 直 樹 議員	副委員長	藤 井 雅 之 議員
委員	堺 剛 議員	委員	船 越 隆 之 議員
〃	木 村 彰 人 議員	〃	森 田 正 嗣 議員
〃	有 吉 重 幸 議員	〃	入 江 寿 議員
〃	笠 利 毅 議員	〃	徳 永 洋 介 議員
〃	宮 原 伸 一 議員	〃	上 疆 議員
〃	神 武 綾 議員	〃	小 畠 真由美 議員
〃	陶 山 良 尚 議員	〃	長谷川 公 成 議員
〃	村 山 弘 行 議員	〃	橋 本 健 議員

3 欠席委員は次のとおりである

な し

4 太宰府市議会委員会条例第18条により説明のため出席した者の職氏名（24名）

市長	芦 刈 茂	副市長	富 田 讓
教育長	木 村 甚 治	総務部長	石 田 宏 二
地域健康部長	友 田 浩	総務部理事 兼公共施設整備課長	原 口 信 行
建設経済部長	井 浦 真須己	市民福祉部長	濱 本 泰 裕
観光推進担当部長 兼観光経済課長 併農業委員会事務局長	藤 田 彰	教育部長	緒 方 扶 美
上下水道部長	今 村 巧 児	教育部理事	江 口 尋 信
総務課長 併選挙管理委員会書記長	田 中 縁	経営企画課長	山 浦 剛 志
地域づくり課長	藤 井 泰 人	人権政策課長兼 人権センター所長	福 嶋 浩
市民課長	行 武 佐 江	税務課長	吉 開 恭 一

介護保険課長 平 田 良 富

国保年金課長 高 原 清

都市計画課長 木 村 昌 春

社会教育課長 中 山 和 彦

上下水道課長 古 賀 良 平

監査委員事務局長 渡 辺 美知子

5 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名（3名）

議会事務局長 阿 部 宏 亮

議 事 課 長 花 田 善 祐

書 記 力 丸 克 弥

開会 午後1時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（門田直樹委員） ただいまから予算特別委員会を開会します。

本日の予算特別委員会は、各会計の概要説明とし、各委員からの質疑は3月13日、14日及び15日に行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 議案第32号 平成29年度太宰府市一般会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 日程第1、議案第32号「平成29年度太宰府市一般会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

総務部長。

○総務部長（石田宏二） 議案第32号「平成29年度太宰府市一般会計予算」につきまして、こちらの当初予算説明資料、これにのってご説明をさせていただきますので、ご準備方お願いいたします。

よろしゅうございますでしょうか。

○委員長（門田直樹委員） はい。

○総務部長（石田宏二） まず、1ページをお開きいただきたいと思ひます。

ここには予算総括表と、下段に平成25年度から5年間の当初予算額の推移をグラフとして載せております。

一番上の一般会計、網かけの部分でございますが、平成29年度の一般会計予算総額は233億1,680万円となっており、前年度予算と比較いたしますと、2億1,054万円の増額、率でいいますと0.9%の増となっております。これ以下は、特別会計、企業会計となっておりますので、後ほど各担当部長からご説明をさせていただきます。

次に、2ページをお開きください。2ページに歳入の款別内訳を載せております。

まず、1款市税でございますが、市税全体といたしましては、総額81億2,672万7,000円を計上いたしてあり、前年度と比較いたしますと1億4,396万4,000円、1.8%の増となっております。

市税の内訳につきましては、3ページに載せておりますけれども、個人市民税は、国の地方財政計画でも示されておりますように、配偶者控除等の見直しなど、国の地方税制改正に伴う増が見込まれてありまして、前年度に比べ7,940万4,000円、2.3%の増を見込んでおります。

また、固定資産税につきましては、4,265万1,000円、1.4%の増を見込んでおります。

また、歴史と文化の環境税につきましても、国内外からの来訪者の増に伴いまして、1,000万円、14.3%の増を見込んでおります。

2ページに戻っていただきまして、6款地方消費税交付金でございます。地方消費税交付金につきましては、国で策定されます地方財政対策をもとに算定をいたしてありますが、地方消

費の伸びが停滞していることもありまして、前年度と比較いたしまして3,500万円、3.1%の減を見込んでおります。

次に、10款地方交付税でございますが、地方交付税につきましても、地方財政対策を勘案いたしまして算定をいたしております。平成29年度の地方財政対策では、地方交付税全体として前年度比2.2%の減とされております。これに伴いまして、本市の地方交付税は、平成28年度の決算見込み額をもとに算出した結果、普通交付税が前年度当初予算と比較をいたしまして6,300万円、2.0%の減、同じく特別交付税が3,000万円、9.4%の増で見込んでいるところでございます。

次に、14款国庫支出金でございますが、前年度から3億8,870万1,000円、8.1%の減となっております。これは、障がい者自立支援給付費などの扶助費は増加しましたけれども、今年度は、私立保育所等整備に伴う交付金がなくなったことから、減になっております。

次に、17款寄附金でございますが、平成28年12月より、ふるさと納税に返礼品制度を導入したことによりまして、ふるさと太宰府応援寄附金を4,000万円と見込みまして、3,997万5,000円、3,396.3%の増となっております。

次に、18款繰入金でございますが、生活保護費や障がい者自立支援給付費などの扶助費の増に対応するために、地域福祉基金を繰り入れすることにより、8,653万4,000円、22.7%の増となっております。

なお、平成29年度につきましても、当初予算で財源不足の補填としての財政調整資金の繰り入れは行ってございません。

次に、21款市債でございますが、史跡地公有化に伴う市債が前年度から2億5,000万円減額となりましたが、中央公民館改修事業で2億8,020万円を計上していることなどによりまして、前年度から2,530万円、1.2%の増となっております。

なお、その他の市債の内訳につきましては、太宰府小学校給食室改修工事や、水城西小エレベーター新設工事に伴う市債が1億7,790万円、道路新設改良事業に伴う市債が1億3,160万円などがございます。

また、地方交付税の財源不足を補填する臨時財政対策債につきましては、地方財政対策を勘案いたしまして、前年度より5,300万円増の9億2,500万円といたしております。

続きまして、4ページをお開きください。

4ページには、ただいまご説明を申し上げました数字を自主財源、依存財源に分けまして、その内訳を示しております。

自主財源の小計の欄でございますが、自主財源につきましては、財産収入、寄附金、基金繰入金の増などに伴い、前年度から3億8,946万3,000円の増となっております。

また、依存財源の小計の欄でございますが、依存財源につきましては、県支出金、地方譲与税、自動車取得税交付金、市債は増となったものの、国庫支出金、地方消費税交付金、地方交付税が減額となったことによりまして、前年度から1億7,892万3,000円の減となっております。

す。

次に、歳出のご説明をさせていただきます。

5ページをお開きください。

歳出の目的別内訳を載せてございます。前年度比較で増減額の大きなものをご説明をいたします。

総務費につきましては、市有地売り払い代金、これは旧五条保育所跡地で、市有地売り払い代金の基金への積立金、また、ふるさと納税関連業務委託料の増などで8,290万7,000円、3.2%の増となっております。

次に、3款民生費につきましては、保育所等整備交付金が3億7,716万1,000円減となったものの、地域密着型施設等整備補助金、子ども医療費、障がい児通所支援給付費、介護・訓練等給付費などの増によりまして8,541万7,000円、0.9%の増となっております。

次に、5款労働費につきましては、JR市の上踏切改良に伴いますシルバー人材センターの移転工事費等により、2億483万7,000円、926.5%の増、土木費につきましては、道路改良工事費などの減により1億292万7,000円、6.0%の減となっております。

次に、9款消防費につきましては、消防組合負担金の増などによりまして5,485万7,000円、7.0%の増となっております。

次に、10款教育費でございます。

中央公民館施設改修工事、太宰府小学校給食室大規模改造工事、水城西小学校エレベーター設置工事費などを計上いたしておりますが、史跡地購入費や水城跡保存修理工事等の減などによりまして、2億1,020万8,000円、6.0%の減となっております。

次に、12款公債費につきましては、平成26年度に史跡地公有化事業として13億円を借り入れたものの償還でありますとか、平成27年度に借り入れいたしました小・中学校の空調整備事業などの償還が始まることによりまして、8,041万2,000円、3.3%の増となっております。

続きまして、6ページをお開きください。ここには、歳出の性質別内訳を載せております。

一番上が義務的経費となります。このうち扶助費につきましては、子ども医療費、介護訓練等給付費、障がい児通所支援給付費などの増によりまして、3億579万7,000円、4.9%の増となっております。

次に、消費的経費でございますが、物件費につきましては、ふるさと納税関連事業委託料や史跡水辺公園・総合体育館指定管理料の年額分の予算計上による増などによりまして、1億1,041万6,000円、3.2%の増となっております。

次に、投資的経費でございますが、普通建設事業費につきましては、私立保育所等整備に関する事業や史跡地公有化事業、生活道路改良事業の減などにより、4億9,604万8,000円、18.0%の減となっております。

最後に、その他のところで、繰出金でございますが、国民健康保険事業特別会計繰出金及び後期高齢者医療関係費負担金などが増額となったことから5,223万1,000円、2.3%の増、積立金

については市有地売り払い代金の公共施設整備基金への積み立てなどで5,921万4,000円、48.0%の増となっているところでございます。

簡単ではございますが、歳出については以上でございます。

なお、これ以降、7ページから11ページまでは第五次太宰府市総合計画における目標別予算額及び目標ごとの主な事務事業について、その事業内容等を掲載をいたしておりますので、ご参照いただきますようお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、私のほうからのご説明とさせていただきます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第2 議案第33号 平成29年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第2、議案第33号「平成29年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

市民福祉部長。

○市民福祉部長（濱本泰裕） 議案第33号「平成29年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について」ご説明を申し上げます。

予算書の237ページをお願いいたします。

歳入歳出予算総額は、90億4,401万9,000円となり、前年度当初予算と比較いたしますと、393万2,000円、率にいたしますと0.04%の増となっております。

次に、243ページをお願いいたします。

歳入の主なものにつきましてご説明いたします。

1款の国民健康保険税につきましては、平成29年度の保険税率をベースに、被保険者数の減、平成28年度の調定、収納状況を参考といたしまして、前年度比6,465万1,000円、率にいたしますと4.0%の減の15億4,456万4,000円を計上しております。

次に、2款国庫支出金につきましては、療養給付費等負担金の増などにより、前年度比9,612万8,000円、率にいたしますと5.1%増の19億9,806万9,000円を計上しております。

次に、4款前期高齢者交付金につきましては、65歳から74歳までの前期高齢者の偏在による負担を財政調整するために、被用者保険などから社会保険診療報酬支払基金を経由いたしまして市町村国保に交付されるものでございまして、平成28年度の交付状況などを勘案し、前年度比4,984万4,000円、率にいたしますと2.4%減の20億6,518万円を計上しております。

次に、6款共同事業交付金につきましては、共同事業に伴う福岡県国民健康保険団体連合会からの交付金でございまして、福岡県国民健康保険団体連合会の概算通知額に基づきまして、前年度比9,911万6,000円、率にいたしますと5.4%増の19億5,117万6,000円を計上しております。

次に、244ページをお開きください。

歳出の主なものにつきましてご説明いたします。

歳出の約6割を占めております2款保険給付費につきましては、被保険者数の減などを勘案し、前年度比1億2,489万5,000円、率にいたしますと2.3%減の53億6,554万1,000円を計上しております。

次に、3款後期高齢者支援金等につきましては、75歳以上の後期高齢者医療費の約4割を現役世代が負担するものでございますが、過去の負担状況を勘案し、前年度比92万1,000円、率にいたしますと0.1%減の9億8,939万5,000円を計上しております。

次に、7款共同事業拠出金につきましては、保険給付費に対します保険者間の財政負担の平準化を図るための拠出金でございますが、これにつきましても、歳入と同様に、福岡県国民健康保険団体連合会の概算通知額に基づきまして、前年度比1億1,304万9,000円、率にいたしますと5.8%増の20億7,765万円を計上しております。

国民健康保険事業は、平成30年度から都道府県と市町村の共同運営となりますことから、その準備など遺漏のないように対応の上、引き続き適正な国民健康保険事業の運営に努めてまいります。

説明は以上です。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 議案第34号 平成29年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第3、議案第34号「平成29年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

市民福祉部長。

○市民福祉部長（濱本泰裕） 議案第34号「平成29年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について」ご説明申し上げます。

予算書の279ページをお願いいたします。

歳入歳出予算総額は11億7,105万5,000円となり、前年度当初予算と比較しますと4,115万5,000円、率にいたしますと3.6%の増となっております。

次に、予算書の282ページをお願いいたします。

まず、歳入の主なものにつきましてご説明いたします。

1款保険料につきましては、前年度比3,603万6,000円、率にいたしますと3.9%増の9億6,662万円を計上しております。

次に、3款繰入金につきましては、当該特別会計の事務費、広域連合の事務費負担金及び被保険者に適用されます保険料軽減額を保険基盤安定制度繰入金として一般会計から繰り入れる

ものでございまして、前年度比516万8,000円、率にいたしますと2.6%増の2億442万7,000円を計上しております。

次に、同じページの下段の歳出でございますが、歳出のほとんどを占めます1款総務費につきましては、後期高齢者広域連合負担金の増額などによりまして、前年度比4,115万5,000円、率にいたしますと3.7%増の11億6,700万5,000円を計上しております。

説明は以上です。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第4 議案第35号 平成29年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第4、議案第35号「平成29年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

市民福祉部長。

○市民福祉部長（濱本泰裕） 議案第35号「平成29年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について」ご説明申し上げます。

予算書の295ページをお願いいたします。

初めに、保険事業勘定の歳入歳出予算総額は48億5,926万7,000円で、前年度当初予算と比較いたしますと1億1,804万6,000円、率にいたしますと2.5%の増となっております。また、介護サービス事業勘定の歳入歳出予算総額は2,923万6,000円で、前年度当初予算と比較いたしますと1,170万2,000円、率にいたしますと28.6%の減となっております。

次に、303ページをお願いいたします。

まず、保険事業勘定の予算でございます。

歳入の主なものについてご説明申し上げます。

1款の保険料につきましては、65歳以上の第1号被保険者保険料でございますが、被保険者数の増加見込みによりまして、前年度比3,270万1,000円、率にいたしますと3.0%増の11億2,657万8,000円を計上しております。

次に、3款国庫支出金につきましては、前年度比3,887万2,000円、率にいたしますと4.1%増の9億7,901万5,000円を計上しております。

次に、4款支払基金交付金につきましては、40歳から64歳までの第2号被保険者保険料からの介護給付費交付金が主なものでございまして、前年度比3,059万2,000円、率にいたしますと2.4%増の12億9,227万2,000円を計上しております。

次に、7款繰入金につきましては、前年度比820万9,000円、率にいたしますと1.1%増の7億6,652万1,000円を計上しております。

次に、歳出の主なものについてご説明を申し上げます。



304ページをお願いいたします。

1 款総務費には、職員給与費及び第7期介護保険事業計画等策定委託料並びに介護保険制度改正に伴う電算システム改修費など1億5,908万2,000円を計上しております。

次に、2 款保険給付費は、歳出全体の約91%を占めており、前年度比6,707万7,000円、率にいたしますと1.5%減の44億2,646万9,000円を計上しております。

この減額の主な要因といたしましては、平成29年度から総合事業実施に伴いまして、訪問介護及び通所介護に係る介護予防サービス給付費を3 款地域支援事業費に移したことなどによるものでございます。これに伴いまして、3 款地域支援事業費につきましては、前年度比1億8,352万3,000円、率といたしまして212%増の2億7,006万1,000円と大幅な増となっております。

続きまして、345ページをお願いいたします。

介護サービス事業勘定の予算でございます。

歳入の主なものといたしまして、1 款サービス収入につきましては、ケアプラン作成費に対する福岡県国民健康保険団体連合会からの介護予防サービス計画費収入といたしまして、前年度比1,570万2,000円、率にいたしますと49.2%減の1,623万4,000円を計上しております。

この減額の要因といたしましては、総合事業に係る介護予防・生活支援サービス事業対象者のケアプラン作成費が平成29年度からは保険事業勘定の地域支援事業費で賄われることになったためでございます。

次に、346ページをお願いいたします。

歳出では、1 款総務費に、ケアマネージャーの嘱託職員賃金など2,669万円を計上しております。

以上が平成29年度介護保険事業特別会計予算の主な内容でございます。今後も介護保険制度の利用者の自立支援はもとより、給付費の適正化に努め、介護保険事業の円滑な運営に努めてまいります。

説明は以上です。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第5 議案第36号 平成29年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第5、議案第36号「平成29年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

地域健康部長。

○地域健康部長（友田 浩） 議案第36号「平成29年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計

予算について」ご説明を申し上げます。

資料につきましては、平成29年度予算書の353ページから365ページでございます。

予算書の354ページ、355ページをごらんください。

平成29年度歳入歳出予算総額は、歳入歳出それぞれ51万5,000円を計上しております。

予算書の356ページ、357ページの事項別明細書をごらんください。

前年度当初予算と比較いたしますと、金額にいたしまして148万7,000円、率にいたしますと74.3%の減となっております。

予算総額が減額となりました主な要因につきましては、2款公債費の減でございます。

次に、予算書365ページをごらんください。

公債償還の現在高につきましては、平成27年度末で172万1,000円、平成28年度末で27万4,000円、平成29年度では13万4,000円を元金償還見込みといたしております。その関係で、平成29年度末で14万円となる見込みでございます。

なお、貸付金の償還向上につきましては、今後も個別の現状把握に努め、精力的に家庭訪問を行うなど償還の促進と、県との連絡調整や契約弁護士と相談を行いながら、滞納者対策を図ってまいります。

説明は以上でございます。

よろしく審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第6 議案第37号 平成29年度太宰府市水道事業会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第6、議案第37号「平成29年度太宰府市水道事業会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

上下水道部長。

○上下水道部長（今村巧児） 水道事業会計の予算概要についてご説明申し上げます。

水道事業の予算書は、水色の表紙になります。

まず、4ページをお願いいたします。

1款1項1目の給水収益につきましては、有収水量の伸びを考慮しまして、平成28年度比で0.5%増の11億9,582万7,000円を予定しております。

次に、2目のその他の営業収益は、下水道使用料徴収事務受託料の減によりまして、2,531万6,000円としております。

2項2目の加入負担金につきましては、平成27年度までの減額期間に開発団地、集合住宅等の加入が進みまして一定落ちついたことから、平成28年度実績を勘案し、5,745万6,000円を予定しております。

次に、3目の長期前受金戻入につきましては、前年度と同額程度の1億6,246万9,000円を計

上しております。

それでは、5ページをお願いいたします。

1款1項1目の原水及び浄水費につきましては、業務委託費の増によりまして、前年度に比べ、236万7,000円の増としております。大山ダムの受水費は2割引き下げられておりますが、減免は平成29年度までの適用となりますので、今後の経営に留意をしております。

次に、2目の配水及び給水費を122万1,000円の減としております。これは、6ページの2目内でございますけれども、修繕費につきまして固定負債の引当金を活用するという事で費用の抑制を図ったことが主な要因となっております。

次に、7ページをお願いいたします。

5目減価償却費は、310万1,000円の減としておりますが、これは償却年数を経過した資産の減によるものでございます。

次に、8ページをお願いいたします。

2項1目の支払利息及び企業債取扱諸費が225万9,000円減少しております。これは、企業債支払利息がピークを過ぎたものでございます。

次に、9ページの資本的収入でございます。

1款1項1目の工事負担金につきまして消火栓新設工事負担金など、また、2項国庫補助金につきまして、生活基盤施設耐震化等交付金を計上しております。

次に、10ページをお願いいたします。

資本的支出の1款1項3目配水施設費につきましては、松川、向佐野の配水管新設、通古賀、芝原、梅香苑の布設替を予定するほか、平成29年度から梅香苑地区の布設替とあわせまして、先ほど資本的収入でご説明をいたしました生活基盤施設耐震化等交付金を活用しまして、五条から太宰府南小学校付近までの配水管新設を予定しております。

これらのことから、3目総額で約1億1,500万円の増としております。

収支見込みにつきましては、約4,200万円余りの黒字を見込んでおります。

説明は以上でございます。

よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第7 議案第38号 平成29年度太宰府市下水道事業会計予算について

○委員長（門田直樹委員） 次に、日程第7、議案第38号「平成29年度太宰府市下水道事業会計予算について」を議題とします。

本案について説明を求めます。

上下水道部長。

○上下水道部長（今村巧児） 下水道事業会計の予算概要についてご説明を申し上げます。

予算書は、黄色の表紙でございます。

まず、4ページをお願いいたします。

1款1項1目の下水道使用料につきましては、水洗化率が96%を超えてきておりますことから、前年並みの11億7,692万2,000円としております。

次に、2目の他会計負担金及び2項2目の他会計補助金につきましては、国の繰り出し基準に基づきます一般会計からの繰入金であります。

2項3目の長期前受金戻入につきましては、平成28年度の工事において社会資本整備総合交付金を活用した固定資産の減価償却費見合いの金額が増加したものでございます。

次に、5ページをお願いいたします。

収益的支出につきまして、下水道事業費用は前年度に比べ、668万5,000円の増としております。

まず、1項2目の流域下水道維持管理費については、内山地区の処理量の伸びによりまして増額となる見込みでございます。

次に、6ページをお願いいたします。

5目の減価償却費につきましては、前年度取得資産分の追加によりまして1,283万5,000円の増としております。

次に、7ページをお願いいたします。

2項1目の支払利息及び企業債取扱諸費につきまして、平成28年度と比較して、2,296万2,000円の減少となっております。今後も、これにつきましては年々減少する見込みでございます。

次に、8ページをお願いいたします。

資本的収入につきまして、建設事業の主たる財源となります建設企業債と国庫補助金の収入予定額は記載のとおりでございますけれども、減額の要因は、芝原などの雨水幹線整備が一定完了することによるものでございます。

4項の受益者負担金、その他負担金につきましては、5年分割での納入が多い状況でございますけれども、新たに賦課すること自体が少なくなってきた状況でございます。

5項の他会計補助金が1,388万7,000円の減額としております。これは、平成16年度から10年間借り入れてまいりました資本費平準化債につきまして、償還金の2分の1を一般会計が負担するものとなっております。今回、この補助金が減少いたしましたのは、償還金自体が減少してきたことによるものでございます。

次に、9ページをお願いいたします。

1目の公共下水道整備費につきまして、本年度は北谷、大佐野地区の汚水整備等を進めてまいります。

整備費は、前年度に比べ、4億2,690万9,000円の減となっておりますが、これは、雨水幹線整備並びに北谷、内山地区の汚水整備が進捗してきたことによるものでございます。

次に、10ページをお願いいたします。

2目の流域下水道整備費につきましては、福岡県が行います流域下水道の事業費負担金であります。

2款の企業債償還金につきましては、2,076万円の減となっております。企業債は、元利ともに今後も減少していく見通しでございます。

収支見込みにつきましては、約1億1,300万円余りの黒字を見込んでおるところでございます。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（門田直樹委員） 説明は終わりました。

以上をもちまして各会計の概要説明は終わりました。

次回は、3月13日月曜日午前10時から再開します。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（門田直樹委員） これをもちまして本日の予算特別委員会を散会します。

散会 午後1時37分

~~~~~ ○ ~~~~~